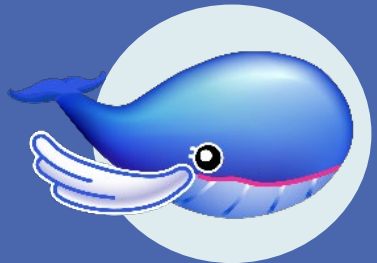
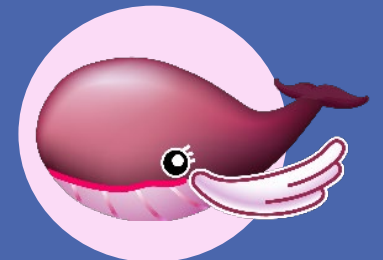


城西国際大学 大地震対応マニュアル

JIU SAFETY GUIDE



城西国際大学



大地震発生時の 3 原則

- ① 自身の安全確保（とにかく自分の身を守る）
- ② 冷静な状況判断と正確な情報収集
- ③ 安全な場所への避難

① 自身の安全確保（とにかく自分の身を守る）

安全な場所を見つけ、3つの危険から離れる



倒れてくる物



落ちてくる物



動いてくる物

むやみに動かず安全を確認する



① 自身の安全確保（とにかく自分の身を守る）

「ドロップ・カバー・ホールド」(※)で頭を守る



DROP



COVER



HOLD ON

1
3

自身の安全確保（とにかく自分の身を守る）

「ドロップ・カバー・ホールド」の原則に従い、落ち着いて身を守りましょう。
これは、地震が発生した際に身を守るための行動原則です。

ドロップ
Drop

地震が始まったら、即座に体勢を低くしてしゃがみこむ。
これにより、地震の揺れによってバランスを崩されないような姿勢をとります。



カバー
Cover

頭部や体を守るものがあれば、その下に隠れます。
可能であれば、机の下など、頭や体を保護できるものを利用します。



ホールド
Hold

ドロップとカバーの状態を維持し、ホールドします。
揺れが収まるまで身を守るためにこの状態を保持します。

2

冷静な状況判断と正確な情報収集

正確な情報収集に努め、冷静に判断



余震



津波



火災

地震発生後に起こりうる二次災害を想定し、状況に応じて冷静に考える

なるべく一人では行動しない

周囲の人と情報共有し、集団パニックにならないよう落ち着いて行動する

3 1

安全な場所への避難

学内：教職員の誘導に従い、速やかに避難する ⇒ 「学内での基本行動」を参照
学外：二次災害（余震、津波、火災など）の可能性を考慮し、最寄りの避難場所へ移動

非常口やドアを開けて避難口を確保

避難は徒歩で、荷物は最小限に

エレベーターは使用せず、階段で避難

3
2

安全な場所への避難

頭を守るためにヘルメットなどを使用

ガスや火災の危険から遠ざかる

海や川の近くにいる場合は、高台へ避難

大震災発生時の基本行動（キャンパス内）

- ① 「ドロップ・カバー・ホールド」で頭を守る
- ② 揺れが落ち着いたら、教職員の指示に従う
- ③ 各キャンパスの避難場所へ速やかに移動

東金キャンパス ⇒ 東金キャンパス学内避難経路 参照

紀尾井町キャンパス ⇒ 麴町中学校への避難経路 参照

大震災発生時のキャンパスの活用

城西国際大学では、災害発生時に学生が避難できるよう、非常食等を備蓄しています。一人暮らしで不安な場合、電気や水道などのライフラインが使用できない場合等には、お近くのキャンパスに避難しても差支えありません。ただし、「キャンパスまでの移動手段および道のりが安全であること」を前提とします。

東金キャンパス

連絡先：0475-55-8800（代表）
住所：〒283-8555
千葉県東金市求名 1 番地

紀尾井町キャンパス（3号棟）

連絡先：03-6238-1050（共同事務室B）
住所：〒102-0093
東京都千代田区平河町2-3-20

学生サービス課：0475-55-8808

※交通機関が麻痺した場合

無理に帰宅・移動せず、一時滞在施設などで待機をしましょう。

大学への安否報告

大地震発生後、インターネットの接続が可能であれば、「城西国際大学学生ポータルサイト」へアクセスしてください。「**安否確認**」のGoogle Formsのリンクを掲載いたしますので、以下の確認項目を大学へ報告してください。

JIUポータルサイト： [JIU UNIVERSAL PASSPORT RX](#)

【確認項目】

1. 学籍番号
2. 氏名
3. 所属学部
4. 本人の安否（無事/軽傷/重症）
5. 家族の安否（不明/全員無事/負傷者あり/不明者あり/重大事故あり）
6. 家屋の状態（不明/無事/半壊/全壊）
7. 現在の居場所（自宅/避難所/その他）
8. 連絡先（電話番号）
9. その他の連絡事項等

大震災発生時の連絡方法

地震後は安否確認などの連絡が集中し、電話やインターネットが繋がりにくくなります。家族や知人との安否確認の方法を事前に確認し、複数の方法を想定しておきましょう。

■NTT災害伝言ダイヤルサービス（電話）

1. 「171」をダイヤルする
2. 録音→「1」
再生→「2」
3. 録音→「自分の番号」
再生→「相手の番号」
4. 音声ガイダンスにしたがって、
伝言を録音または再生する。

■NTT災害伝言ダイヤルサービス（インターネット）

1. <https://www.web171.jp/>（web171）
2. 登録→「自分の電話番号」
確認→「相手の電話番号」
3. 登録→「氏名」「安否」「伝言」
確認→ 伝言を確認

大震災発生時の連絡方法

電話

災害用伝言ダイヤル(171)の使い方



【注意】登録できる電話番号(被災地電話番号)

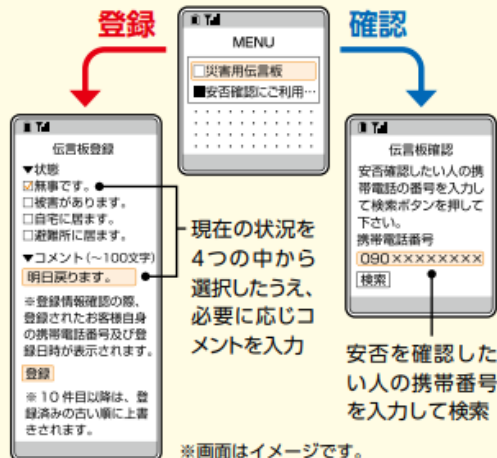
災害により電話がつながりにくくなっている地域の電話番号および携帯電話・PHS・IP電話の電話番号。なお、電話番号は市外局番から入力していただく必要があります。

※一部の電話からはご利用できません。他事業者の電話、携帯電話やPHSからの利用については、契約している通信会社にご確認ください。
※NTT東日本・NTT西日本の電話から伝言の録音・再生をする場合の通話料は無料です。他事業者の電話、携帯電話やPHSから発信する場合、通話料については各電話会社にお問い合わせください。くわしくは、URL(NTT東日本) <https://www.ntt-east.co.jp/saigai/voice171/>



携帯電話/スマートフォン

災害用伝言板の使い方



※画面はイメージです。

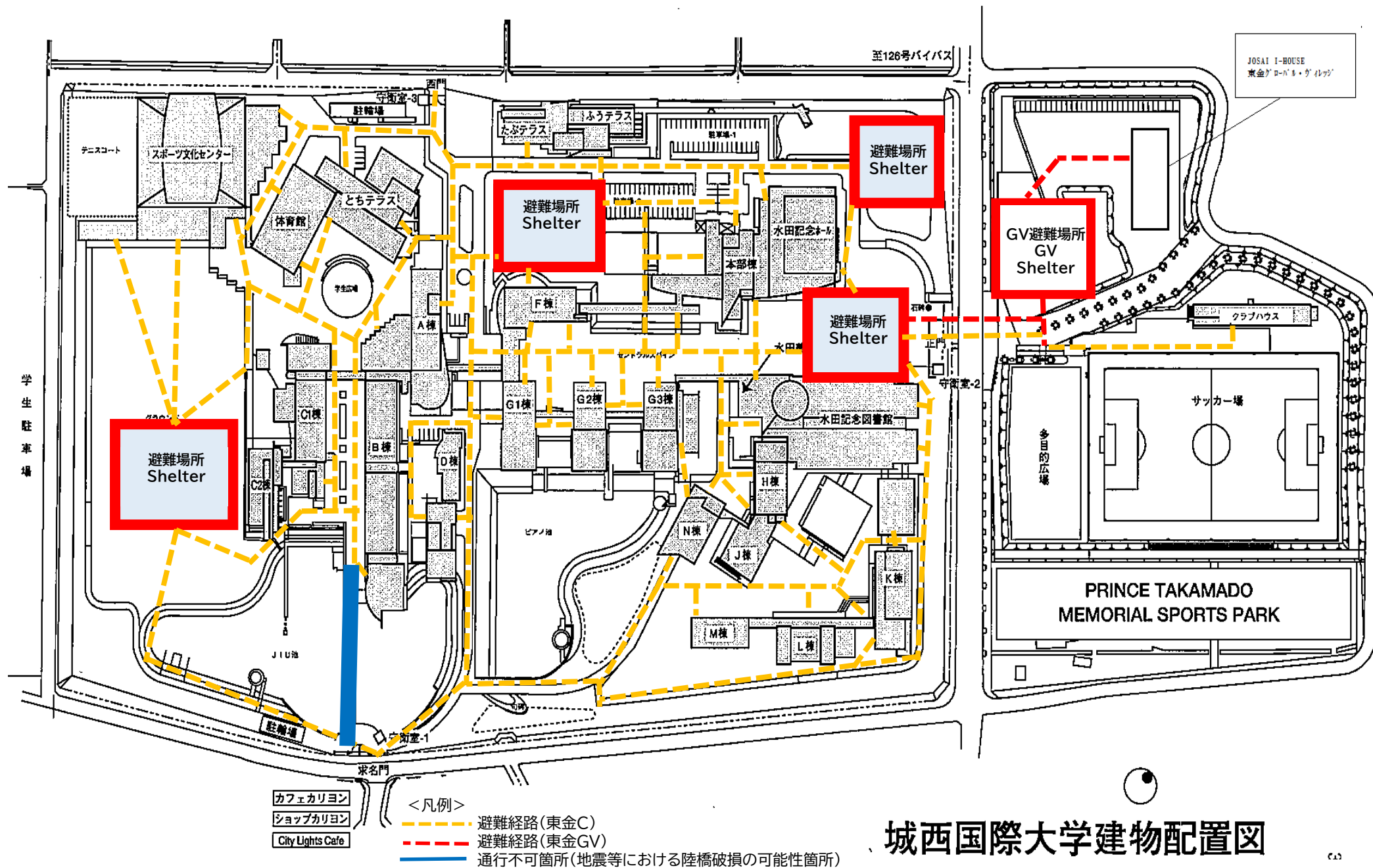
web171(災害用伝言板)

災害発生時の「インターネットを利用した伝言板」サービス。インターネットで文章メッセージを登録・通知/確認できます。くわしくは、URL(NTT東日本) <https://www.ntt-east.co.jp/saigai/voice171/>

web171 検索
<https://www.web171.jp>



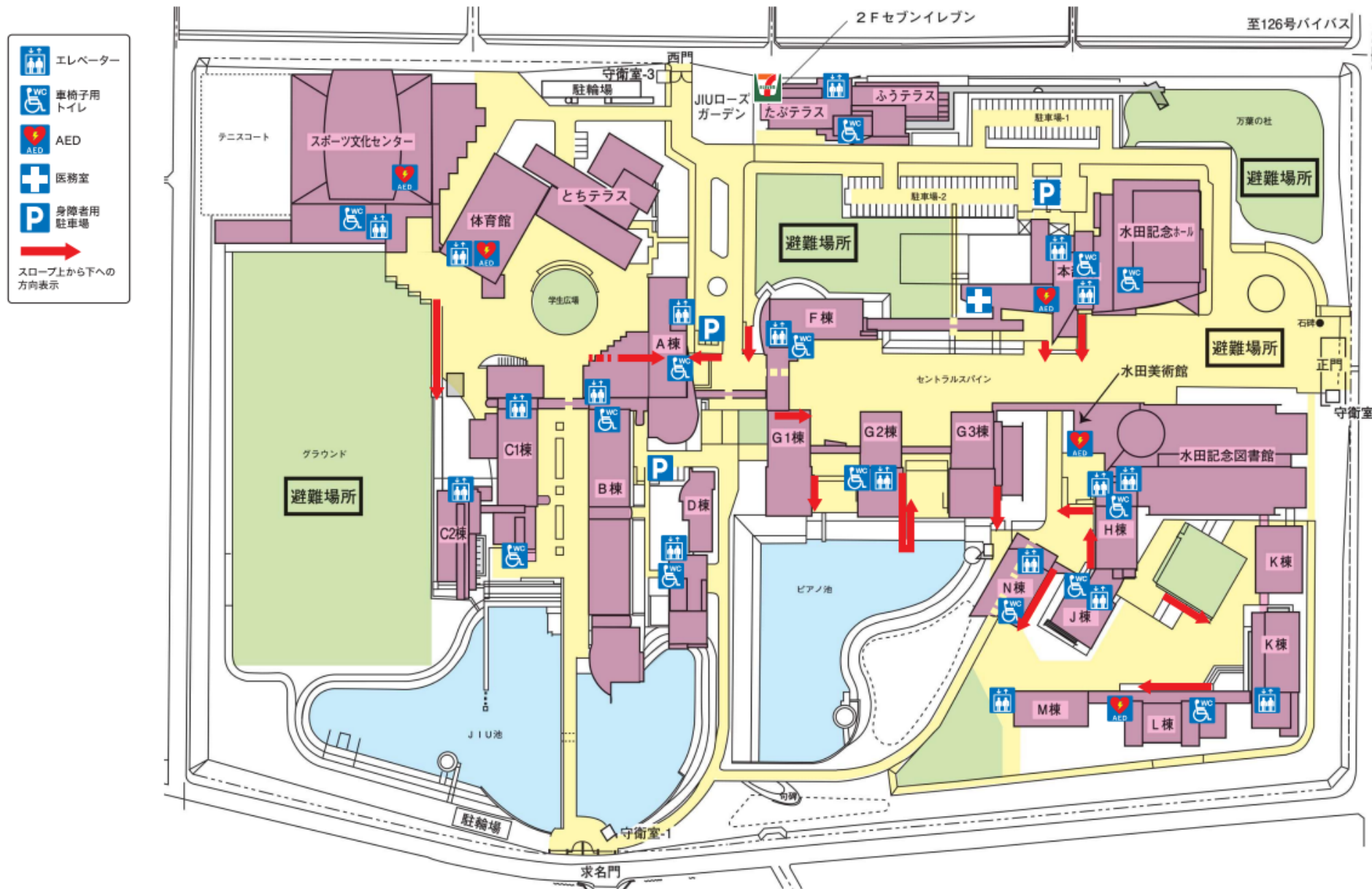
東金キャンパス避難経路



城西国際大学建物配置図

東金キャンパスMAP

キャンパス全図



紀尾井町キャンパス周辺地図



麴町中学校までの避難経路

